

平成27年2月24日

平成26年度 校務改善推進事業発表会について（報告）

教育庁人事部職員課

- 1 日時 平成26年11月13日 14:15～16:45
- 2 場所 なかのZERO小ホール
- 3 内容 ○ 事業・今年度の取組報告
○ 事例発表
○ 参会者と発表者による質疑・応答
- 4 事例発表の内容
 - ① 事例発表1 足立区立梅島小学校 校長 篠 達司
 - 多忙感・負担感の軽減に向けて
 - 分掌組織の改善⇒3つのプロジェクトチーム（従来の組織を生かして）
 - ・ 目標と取組の設定⇒チーム及び個人の目標
 - ・ 年間行動計画の策定⇒いつ・だれが・何をやるか、進捗状況の管理
 - 「インフラ」の整備
 - ・ 会議の運営⇒流れの明確化、定例化、効率化
 - ・ 担当者の配置⇒やる気と期待、チームリーダーとの協議
 - 学校評価の充実
 - ・ 実施計画の改善⇒PTの達成状況や効果の検証
 - ・ 自己申告とのリンク⇒PTに関する業務を明記・能力開発欄にOJTの取組を明記
 - 成果
 - ・ 課題解決型の組織に変革
 - ・ 職責に対する意識の高まり⇒種々の提案、人材育成の自覚
 - ・ 学校経営課題の解決⇒不登校減少、学校に対する評価の高まり、地域支援の活性化
 - ・ 会議時間の短縮、昨弁
 - ・ 人材育成⇒若手…運営方法の改善の具申、昇任への意欲
主任教諭…学年経営の充実、報・連・相の徹底、人材育成に対する意識
主幹教諭…経営への参画、副校長の補佐、危機管理意識の高まり
 - 課題
 - ・ 会議時間の長さ…時間設定のむずかしさ
 - ・ 業務内容の偏りの是正
 - ・ 教育活動全般からの問題点と課題の発掘
 - ② 事例発表2 昭島市立清泉中学校 校長 並木 浩子
 - 校務推進上の問題
 - ・ 分掌組織の整理
 - ・ 主任教諭の適切な活用
 - ・ 行事等、教育活動の計画的取組
 - ・ 副校長の負担軽減

- 分掌組織の整理統合
 - ・ 生活指導部・教育相談部・施設部⇒生活指導部
 - ・ 学習進路部・視聴覚部⇒学習進路部
 - ・ 教務部⇒教務部
 } それぞれの長に主幹を配置
 - ・ 生活指導部⇒体育的行事委員会・教育相談委員会
 - ・ 学習進路部⇒挽歌的行事委員会・進路委員会
 - ・ 教務部⇒儀式的行事委員会
- 主任教諭の担当業務の明確化⇒主任教諭を各主任や委員会等の長に配置
- 経営支援会議の新設…副校長・事務主事・用務主事・主幹教諭・非常勤教員
 - ・ 営繕への対応の流れの改善
 - ・ 消耗費等の予算執行の流れの改善
 - ・ 共用ファイルの整理
- 具体的配慮点
 - ・ 教職員との面談⇒職務の進捗状況の確認⇒仕事の見通しをもつことができた
 - ・ 事務主事からの発信⇒事務室だよりの発行
 - ・ 気付きや提案の取り上げ
- 今後の課題
 - ・ 学校経営計画との関連
 - ・ 副校長の育成

③ 事例発表 3 台東区立根岸小学校 校長 中川 修一
主幹教諭 大島 賢
事務主事 福地 央子

- 校務改善に取り組む理由
 - ・ 新しい学力観⇒授業革新・人材育成に費やす時間の確保のため
- 校務改善の具体的な取組
 - ・ 主幹教諭の役割分担の見直し
 - 経営統括主幹の下に、教務副主任
 - 危機管理主幹の下に、生活指導主任
 - 研究開発主幹の下に、研究主任
 } 主幹はそれぞれの組織の統括的な役割
 - ・ 経営支援部の役割…(1)教員育成・学校公開
(2)給食指導・保健指導 } 副校長業務を全教職員で分担
 - ・ 会議の厳選⇒学期中の会議をなくし、長期休業中へ移行
 - ・ PDCA⇒DCAP のサイクルへの移行…次年度の計画を今年度中に立てておく
 - ・ 職員朝会の削減
- 課題
 - ・ 新たな習慣としての定着化
 - ・ 教員間の連携不足
- 事務主事の話
 - ・ これまで担ってきた業務
 - ・ 現在の根岸小での業務
 - ・ どのような業務を請け負うことができるか